

取扱説明書

安全マニュアル AMACS

製品番号 99-94-0447 JP

版: 10/2025

1	本マニュアルについて	1
1.1	安全注意事項の構成	2
1.2	サプライヤーの文書	2
2	安全性	3
2.1	一般的な安全規制	3
2.2	経営者の責任	4
2.3	作業員の資格	5
2.4	個人用保護具	5
2.5	交換／修理	5
2.6	使用目的	5
2.7	電気器具を操作する際の安全注意事項	6
2.8	システムに固有の安全規制	6
2.9	ソフトウェア操作に関する安全上の注意	7
2.9.1	ドライブおよび電気機器制御ユニットの自動スタート	7
2.9.2	パスワード	7
2.9.3	キャビネット	7
2.9.4		8
2.9.5	リモートアクセス	8
2.10	動物保護	9
2.10.1	畜舎運営における添加物	9
3	解体および処分	10

1 本マニュアルについて

本システムを正しくかつ安全にご利用いただくため、本マニュアルの指示に従ってください。

マニュアルは今後の利用に備えて安全に保管してください。

内容を熟知しない担当者に対しては、それに応じたトレーニングを提供する義務があります。違反とその可能性のある結果を指摘する義務もあります。

これらの担当者は常にこの説明書に入手できる必要があります。そのため、この説明書は設備のすぐ近くに保管してください。

含まれる安全注意事項に必ず従ってください！

この説明書が破損または紛失した場合、Big Dutchmanまでコピーを依頼してください。

本マニュアルは著作権により保護されています。本マニュアルに記載されている情報や図を製造者の同意なしに複写したり、悪用または第三者に開示することを禁じます。

本マニュアルの内容は予告なく変更されることがあります。

本マニュアルに誤記や不明確な情報を見つけられた場合は、当社までお気軽にご連絡ください。

本文に記載または表示されている商標はすべて各所有者に帰する商標であり、保護されているものと見なされます。

© Copyright 2025安全規制 by Big Dutchman

詳細については、以下までお問い合わせください。

Big Dutchman International GmbH, P.O. Box 1163, 49360 Vechta, Germany、

電話 : +49 4447 8010、ファックス : +49 4447 801237

Eメール : big@bigdutchman.de、インターネット : www.bigdutchman.de

1.1 安全注意事項の構成

危険！

無視すると、**必ず**深刻な損傷または死亡につながる差し迫った危険。

危険！

無視すると、深刻な損傷または死亡につながる**ことができる**潜在的危険。

注意！

遵守しないと、軽度から中程度の損傷につながる**可能性がある**危険。

予告！

損害を避けるために遵守する必要がある、**潜在的な**物的損害または環境的損害の注意事項。

1.2 サプライヤーの文書

サプライヤーの文書には、Big Dutchman から供給されている、Big Dutchman製ではないコンポーネントに関するすべての指示が含まれています。これらの指示は、通常それぞれのコンポーネントに付属されています。付属されていない場合や、該当する国の言語が含まれていない場合は、Big Dutchman にこの文書を請求してください。

サプライヤーの文書内にある指示には、絶対に従う必要があります。

2 安全性

2.1 一般的な安全規制

適切なツールのみを使用して作業し、現地に適用される事故防止規制を遵守してください。

水およびエネルギー供給会社の規制を遵守してください。

危険！

設備での作業時には感電や短絡の危険があります！

- ▶ メンテナンスの前：メインスイッチをオフにして、再度オンにならないように固定してください。
- ▶ 警告標識を貼り付けてください。
- ▶ 露出した電気部品に触れたり、使用したりしないでください。
- ▶ 作業の後：安全装置および機能装置を点検してください。

危険！

安全装置の改ざんは生死に関わる危険につながります！

- ▶ 決して分解したり無効にしたりしないでください。
- ▶ 欠陥があった場合：直ちに設備をオフにし、メインスイッチをロックし、損傷を修復してください
- ▶ 試運転の前：すべての安全装置が機能している必要があります。

危険！

残された部品によりつまずいたり損傷したりする危険があります！

- ▶ 設備上または周囲に物体（ツール、スペアパーツなど）を放置しないでください。
- ▶ コンポーネント内またはコンポーネント上に残された部品により、設備に重大な損傷を与える可能性があります。
- ▶ 試運転の前：緩んだ部品をすべて取り外してください。

危険！

電流の流れる部品への水漏れによる危険！

- ▶ 電気供給および水供給を停止してください。
- ▶ 安全が確保されるまで、影響を受ける厩舎領域には入らないでください。

 予告!

ホース、シール、パイプの漏れにより構造的損害、短絡により電気設備の破壊につながる可能性があります。

▶ 損害および短絡を防ぐため、漏れがあるかどうかを定期的に点検してください。

 危険!

子供は立ち入り禁止 - 監督されていても安全距離が不十分なため、損傷危険があります。

 危険!

ドライブのメンテナンスの場合：

- ▶ 手動-0-自動-スイッチを「0」に設定してください。
- ▶ モーター過負荷スイッチをオフにしてください。
- ▶ 非常停止ボタン（ある場合）を押してください。
- ▶ メンテナンスについて、関係者全員とシステムにリモートでアクセスする権限がある担当者に通知してください！
- ▶ メンテナンス中のリモートアクセスの無効または保護

2.2 経営者の責任

オペレーターは、担当者およびすべての**外部関係者** - 来訪者や獣医師などの安全を確保し - 設備の運転領域で適用されるすべての安全、事故防止、環境保護規制を遵守する法的義務があります。

特に、オペレーターは以下の点を確保する必要があります：

- 操作、メンテナンス、清掃の責任が明確に定義されています。
- 設備に接触する担当者およびすべての外部関係者には、必要な個人用保護具が提供されます。
- 設備は使用目的にのみ使用されます。
- 設備は常に技術的に完璧な状態で運転し、定期的にメンテナンスされています。
- 担当者およびすべての外部関係者の両方に設備の安全な使用に関するトレーニングが受けられます。
- 設備の取扱説明書が利用可能です。

2.3 作業員の資格

資格があり信頼できる担当者のみが設備を操作できます。アルコール、麻薬、医薬品などの影響で反応能力が低下している担当者は、設備を操作することが禁止されています。オペレーターは雇用された担当者に対して責任があります。十分な資格がない担当者によって生じたBig Dutchman損害については、当社は一切責任を負いません。

2.4 個人用保護具

危険！

設備上のすべての作業には保護対策が必須です！

- ▶ 体にフィットする保護服と安全靴を着用してください。
- ▶ 必要に応じて保護手袋と保護ゴーグルを使用してください。
- ▶ 宝飾品およびゆるりとした衣服を着用しないでください。
- ▶ 長い髪を後ろで結んでください。
- ▶ 設備の下で作業するとき、保護ヘルメットを着用してください。

2.5 交換／修理

注意！

Big Dutchman純正スペアパーツのみを使用してください！純正でない部品の使用は安全上のリスク、温度などの誤った測定値につながる可能性があります。

- ▶ 外来部品や改造は安全上のリスクにつながる可能性があります。

2.6 使用目的

このソフトウェアは厩舎コンポーネントを制御するために使用されます。

- 使用目的の範囲内でのみ使用してください。
- 不適切な使用は責任の免除につながります。
- 操作、メンテナンスおよび取り付け要件に準拠してください。
- ハードウェアまたはソフトウェアへの承認外の変更を加えないでください。

2.7 電気器具を操作する際の安全注意事項

危険！

電気コンポーネントの作業は資格がある電気技師のみが行うことができます！

- ▶ EN 60204、DIN VDE 0100/0113/0160などの規格を遵守してください。
- ▶ コンポーネントを開くことが生死に関わる危険につながるため、権限のない人の立ち入りを禁止してください。

予告！

アンモニアガスなどによる腐食を避けるため、制御装置は厩舎内に直接取り付けず、控え室に取り付けてください。

2.8 システムに固有の安全規制

注意！

ソフトウェアはさまざまな厩舎コンポーネントを自動的に制御します。

- ▶ 作業を始める前に適切な安全対策を講じてください。

予告！

制御されたコンポーネントのマニュアル、特に安全注意事項に従ってください！

2.9 ソフトウェア操作に関する安全上の注意

2.9.1 ドライブおよび電気機器制御ユニットの自動スタート

危険！

装置の自動起動により生死に関わる危険があります！

- ▶ 設備の可動部品に体の一部を入れないでください。
- ▶ 回転部品が静止している場合でも、衣服を回転部品に接触させないでください。
- ▶ 保護具を着用してください！
- ▶ 自動的に下降する設備部品の下に必ず立たないでください。

2.9.2 パスワード

設備は、コンピューターおよびリモートメンテナンスを通じて、**権限のある担当者のみ**が操作できます。オペレーターは不正アクセスが除外されることを確保する**必要があります**。

予告！

ソフトウェアへの機密入力をパスワードで保護します。

- ▶ パスワードを権限のない人員に開示しないでください。
- ▶ 安全と安心を確保してください。
- ▶ ユーザー管理権限がない場合に回復できません。

注意！

権限のない人員による不適切な操作は人や動物を危険につながる可能性があります。

2.9.3 キャビネット

予告！

コントロールキャビネットに同梱されている書類を遵守してください！

- ▶ 安全注意事項は拘束力を持ちます。

2.9.4

危険!

このソフトウェアは緊急システムやセキュリティシステムを代替するものではありません！

- ▶ アラームは問題を早期に検出するのに役立ちます。
- ▶ 無視しないで、原因を点検してください。
- ▶ アラームはデフォルトで有効になっている必要があります。
- ▶ アラームの無効化はオペレーターの責任となります。

危険!

無効化は生死に関わる危険につながることができます！

- ▶ セキュリティ関連の機能に影響がない場合にのみ無効化してください。

2.9.5 リモートアクセス

危険!

ユーザーは責任があります - 不適切なリモートコントロールは危険につながることができます。

- ▶ 重要な設定は現場でのみ変更してください。
- ▶ リモートアクセスは診断またはサポートにのみ使用してください。
- ▶ 技術的な故障によりリモートコントロールができない場合があります。
- ▶ リモート操作を行う前に必ず現場の担当者に通知してください。

リモートアクセスの使用はソフトウェアをリモートで制御できます。

2.10 動物保護

動物の福祉は当社の最優先事項です。ソフトウェアは最適な厩舎環境をサポートしますが、人間の責任を代替するものではありません

予告！

そのため、以下の点を遵守してください：

- ▶ 気候、給餌、照明は動物に優しい方法で管理する必要があります。
- ▶ 自動化されても現場検査は不可欠です。
- ▶ アラームや警告は真剣に受け止め、速やかに点検する必要があります。
- ▶ 技術的な障害が発生した場合、直ちに手動による介入が必要となります。
- ▶ すべての動物福祉要件（温度、空気の質、照明など）を常に遵守する必要があります。

危険！

ソフトウェアを不適切または不注意な使用は動物福祉の危険につながる可能性があります。

2.10.1 畜舎運営における添加物

注意！

添加物（飼料添加物、消毒剤など）を使用する場合、以下の点を遵守してください：

- ▶ 承認された物質のみを使用します
- ▶ 用量を厳守します
- ▶ 相互作用を点検します
- ▶ 飼料や水に汚染がありません
- ▶ ソフトウェアの注意事項を遵守し、定期的に機能を確認します
- ▶ 個人用保護具の着用
- ▶ 故障や不明点があった場合：直ちに使用を中止し、専門担当者に連絡してください！

3 解体および処分

予告！

本システムを処分するときは、専門家にのみ委託してください。

経営者には、耐用年数を終了した段階でシステムを廃棄する責任があります。本システムを廃棄する際には、適用される法定規定を順守してください。

予告！

不適切に処分すると、環境破壊につながる恐れがあります。

- ▶ 本システムと個々の部品は必ず適切に処分してください！
- ▶ 必要に応じて、処理を専門に扱う企業に委託してください。

予告！

解体中はシステムに固有の安全注意事項を順守してください。